

平成 21 年度装置開発技術系技術講習会

涌井義一

工学系技術支援室 装置開発技術系

1. ラジアルボール盤を用いた大物加工（講師：正中康博）

開催日時：平成 21 年 9 月 17 日（木）13:00～15:00

開催場所：実習工場 1 階

参加者：11 名（全員装置開発系技術職員）

内容：

実験実習工場に 1996 年 3 月に購入したラジアルボール盤（オークマ製 DMB 型）は、その名の通り「穴を空けるだけのボール盤」であるが主軸の位置決めがボタン操作により極めて簡単に行うことができ、しかも振り幅も横・約 1200mm、縦・約 700mm と広く、厳密な精度にこだわらなければ、まれに依頼される 1m 以上の長尺アングルなどを対象にした、いわゆる大物穴加工に適している。7 月に従事したアクリル製水槽 300×300×2000mm の依頼業務完了にともない、この大物穴加工に対処する治工具を取り揃え整理したためこれを利用し、同技術系の誰もが同様の加工に取り組めることを目的に本講習会を実施した。参加者の中には普段、機械加工に従事していない小型シンクロトン担当者や回路班スタッフも加わっており、系として工作業務の大切さを皆が再確認する意義ある講習会であった。

2. プログラミング入門-Visual Basic2008（講師：土井富雄）

開催日時：平成 21 年 6 月 19 日（金） 9:00 ～ 11:00 （2008 年度より続く、第 2 回）

平成 21 年 6 月 26 日（金） 9:00 ～ 11:00 （第 3 回）

平成 21 年 10 月 27 日（金） 10:00 ～ 15:30 （第 4 回※応用編）

開催場所：創造工学センター（I B 電子情報館 北棟 10 階 回路室）

参加者：14 名（装置開発／環境・安全／情報通信技術系から参加）

内容：

Windows プログラミングにおける初心者向けの開発環境（開発ツール）として知られている『Microsoft Visual Basic』（以下、”VB”）について、選定したテーマに基づいたサンプルプログラムの解説をもとに、実際にプログラミングを行いながら実習形式にて進めた。

各参加者の実務における VB を利用した応用を想定し、実際に開発環境を操作して、簡単なアプリケーションプログラムを作成することを目指して講習を行った。装置開発以外の技術系の方の参加もあり、VB の特徴やその操作の簡易性を認識できる良い機会となった。

- 操作方法／文法／概念の解説
- サンプルプログラムの解説（コーディングの実演・実習）
- 課題アプリケーションの開発（スロットマシン・計算器等々）
- 利用例・応用例の実習（USB 機器を使用したデータ表示）